

# Governor's Monthly Letter



To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550 (Tochigi, Japan)

RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

ガバナー 近藤 隆 亮

2007~2008年度

国際ロータリーテーマ **ROTARY SHARES**

ロータリーは分かちあいの心



米陀 寛 題名[農 家]

## 目 次

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| P. 1 近藤ガバナーメッセージ | P. 8 第18回国際交流タイボランティア活動 |
| P. 2 地区大会を顧みて    | P. 9 米山功労者・クラブ一覧表       |
| P. 4 地区大会記念ゴルフ大会 | P.11 鈴木基一PGを偲んで         |
| P. 5 地区特別功労賞     | P.12 第2550地区 新入会員       |
| P. 7 地区協議会開催報告   | P.13 2008年 地区主要行事予定     |
|                  | P.14 文庫通信、ロータリー綱領       |

今月のロータリーレート  
1米ドル=102円



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所  
〒320-0802 栃木県宇都宮市江野町1番12号 栃木実業ビル2階  
TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551  
E-mail : k2550@lemon.plala.or.jp

2008.5  
**NO.11**



### 地区大会を顧みて



国際ロータリー第2550地区  
2007-2008年度ガバナー

近藤 隆 亮 (宇都宮RC)

本年も新緑香る五月となりました。地区内各クラブのロータリアンの皆様には益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

さて、本年度の当地区の地区大会は、地区内全ロータリアンのご協力ご支援の下、去る4月3、4、5日、地区記念ゴルフ大会、国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会そして本会議と三日間に亘り実施され、盛会裏に終了いたしました。ここに改めまして地区内全ロータリークラブ及びロータリー会員の皆様にご心から感謝と御礼を申し上げます。

本年度の地区大会には、RI会長夫妻代理として国際ロータリー第2780地区バスターガバナー松宮剛様ご夫妻のご臨席を賜わり、RI会長メッセージ、RI現況報告と共に、ロータリー活動の本質である職業奉仕を中心とするご講話を戴きました。会長代理は、講話の中で、特にロータリー活動に「サービス」の概念を導入したA. F. シェルドンの「奉仕の理念」に就いて解説され、改めてロータリー活動の目的であるロータリーの「綱領」の位置付けを明確に示されました。そして又、ロータリアンにとっての、「職業倫理」の重要性を、ロータリーの道徳律である「ロータリーの職業倫理訓」を基にご説明戴きました。

私は、本年度のRIテーマの地区活動への導入にあたり、クラブの活性化を第一目標として、皆様に各クラブの地域に密着した創造的プログラムの採用による独自性ある活動をお願いして参りました。そして、ロータリアン一人一人が「ロータリーの魅力を認識し、これをシェアしよう」と呼びかけさせて戴きました。私は、本大会に於いて、皆様の活動の結果を示す一つの指標としての、当地区会員数の動向に就き、本年2月末時点で年度初めに比べ40名の純増を報告させて戴きました。この数字は、皆様にお願ひした私の所期の目標50名には達して居りませんが、地区内各クラブの積極的活動の結果であり大変有り難い事と深く感謝致しております。

RIウィルキンソン会長が、改めて本年五月号のロータリアンにても呼びかけられて居られます通り、素晴らしい「ロータリー活動」を更に世界へ広く発展させる為には、会員の増強は必要条件です。皆様のクラブ奉仕活動の結果としての更なる会員増強に強く期待致します。

本年度の地区大会も、1日間の本会議と致しましたが、皆様のご理解とご協力・ご支援により、地区大会の趣旨に沿った意義ある大会となりました事、ここに改めて深く感謝申し上げ、私の地区大会を顧みる言葉と致します。



## 地区大会を顧みて



国際ロータリー第2550地区  
地区幹事

篠崎 昌平 (宇都宮RC)

春爛漫、桜の花も満開の下、快晴に恵まれて、去る、4月3日(木)～4月5日(土)の3日間に亘り2007～2008年、近藤ガバナー年度最大の催しであるR I・第2550地区、地区大会並びにR I会長代理歓迎晩餐会が宇都宮グランドホテルにおいて盛大に開催されました。更に大会開催に先だち、記念ゴルフ大会が全233名の数の会員エントリーを得て宇都宮ゴルフ場において盛会裡に開催されました。

この地区大会開催にあたり、ホストクラブである宇都宮RCの大会実行委員会、実行委員長・藤井清様、大会実行幹事・斉藤一郎様外会員の皆様のご協力により本大会が盛会裡に終了出来ましたことを心から厚く御礼申し上げます。

当日は、国際ロータリー ウィルフリッドJ.ウィルキンソン会長代理としてR I研修リーダーであり、R I会員組織地域コーディネーターであります、第2780地区パストガバナー松宮剛様(茅ヶ崎・湘南RC)ご夫婦をお迎えして盛大に開催されました。





又、ご来賓として地区外パストガバナー様ご夫妻16名、地元栃木県知事 福田富一様、宇都宮市長 佐藤栄一様外、地区内会員及び財団学友、GSE、米山記念奨学生ら多数の学友の参加を得て、終始賑やかに開催されました。R I 会長代理松宮様からはR I 会長代理メッセージ、並びにR I 現況報告等スクリーンを使用しての有意義なご講話を頂きました。更に、記念講演はテレビのコメンテーターやビジネスコーディネーターである加藤タキ様を迎えて“愛と勇気と感動と”と題し我国初の国会議員でもあった母、加藤シズエ氏の人となりや人生訓などをまじえ大変感銘深いお話しを聞くことが出来ました。

好天に恵まれた本大会は宇都宮グランドホテルの広々とした庭園の満開の桜の花と共に、松宮R I 会長代理ご夫妻はじめ、ご来賓のパストガバナーご夫妻にも大変好評を拍し、昼食の弁当にも会員の皆様の満足顔が窺われ、前夜のR I 会長代理歓迎晚餐会を含め、大会を終了して、無事次年度に引き継ぐことが出来たのではないかと安堵の胸をなでおろしております。

終りに地区内各クラブの参加会員の皆様のご協力と宇都宮RCのホストに対し、そのご苦勞に感謝を申し上げますと共に、地区事務局のバックアップに対しましても厚く御礼申し上げます。

以上





地区大会記念ゴルフ大会報告書



地区大会記念ゴルフ大会  
会長

関口 快流 (宇都宮RC)

今年のR I 2550地区大会の記念ゴルフ大会が2008年4月3日、宇都宮カンツリークラブにて開催されました。

当日は、天気恵まれ、加えて桜も満開の下、熱戦が繰り広げられました。今大会は、エントリー数233名という大きな大会となりましたが、トラブル一つなく、会員各位の懇親を深めながら終了することが出来ました。来年の大会での再会を楽しみに、次回ホストクラブの宇都宮東ロータリークラブへバトンタッチすることが出来ました。関係各位に対しまして、厚く御礼申し上げます、

尚、皆様からのチャリティーにつきましては、ポリオプラスに寄贈させていただきましたことを申し添えたいします。



〈戦いのあと〉

【団体戦】

- 優勝 宇都宮R.C
- 準優勝 今市R.C
- 3位 小山R.C
- 4位 真岡西R.C
- 5位 佐野R.C



【個人戦】

グランドシニアの部

- 優勝 矢嶋 昭司(宇都宮R.C)
- 準優勝 半田 純一(宇都宮西R.C)
- 3位 代田 博章(那須R.C)
- 4位 板橋 博(足利東R.C)
- 5位 加藤 四郎(日光R.C)
- ベストグロス 半田 純一(宇都宮西R.C)

レディースの部

- 優勝 桜井 洋子(真岡西R.C)
- 準優勝 松葉 悠子(足利東R.C)
- 3位 安楽 敬子(壬生R.C)
- 4位 上野 洋子(真岡西R.C)
- 5位 杉山 順子(真岡西R.C)
- ベストグロス 松葉 悠子(足利東R.C)

シニアの部

- 優勝 堀江 泰平(那須R.C)
- 準優勝 杉山 勝利(真岡西R.C)
- 3位 唐沢 重信(佐野R.C)
- 4位 阿部 重光(宇都宮南R.C)
- 5位 森田 浩敏(宇都宮R.C)
- ベストグロス 森田 浩敏(宇都宮R.C)

一般の部

- 優勝 八木澤孝仁(小山R.C)
- 準優勝 八木澤享一(今市R.C)
- 3位 廣田 和則(栃木南R.C)
- 4位 小泉 信秀(足利R.C)
- 5位 大柿 吉正(今市R.C)
- ベストグロス 石川 敏廣(小山R.C)



### 地区特別功労賞 その功績と受賞者のお人柄



インターアクト委員会  
委員長

岡 川 光 佑 (宇都宮西RC)

リーン、リーンと電話が鳴り受話器をとった。親友田村嘉應君からの久し振りの声であった。

電話の内容は車椅子を栃木工業高校から東京まで運んで欲しいとの輸送の依頼で、当時を振り返ってみると、そのようなことがあってからもう15年も昔のことになるのだろうか。

「出来るだけ安くしてくれよ。」とは言われたものの、ボランティア活動の一部であるとは一言も言わない。もし言えば無料で運んでやるよ、と言ったに違いないし、私はその当時既にロータリアンであり、その程度の奉仕活動はできない筈は無い。彼は私のことを十分知り尽くしており、それでは私に迷惑が掛かるとの配慮から、そのことは伏せていたのだろう。彼はそのような人柄なのである。そのようなことがあったと話してみても、とぼけた顔をして「そんなことあったかな？」と飄々と話すことだろうし、勿論、運送料は彼のポケットナネーであったに違いない。

友人の私が説明したのではなかなか信用されないことでしょうかから、財団法人日本社会福祉弘済会より発行されている「空飛ぶ車椅子——挑み続ける工業高校生——」の中に彼に関することが掲載されているので、そこからの文章を引用したい。

(以下ゴシック体は「空飛ぶ車椅子」より原文のまま引用)

会社を辞めた頃一つの新聞記事が田村さんの心をとらえた。「アジアの問題を考える会」の紹介記事だ。早速連絡先に電話を入れ会員となった。

1992年4月に開かれた帰国報告会で、スジンダさんが涙ながら母国タイの障害者事情を語り、日本で使わなくなった車椅子をタイへ贈りたいと訴える姿に胸を熱くしたのである。

田村さんは車椅子を集めることから始めた。地元の下野新聞社を訪ね運動の経過を説明すると共に、使わなくなった車椅子を集めている記事の掲載を御願した。翌日「タイの障害者に“足”を」と題する「車椅子をアジアの国々に贈る運動」の紹介記事が載ると県内各地から問い合わせがあいついだ。

中古の車椅子を栃木工業高校まで提供者に運んでもらうのは負担が重過ぎるので、田村さんが提供者の家や施設に取りに行き、栃木工業高校へ届けることにした。

栃木工業高校の「国際交流タイボランティア活動」については私自身特別参加させて頂いた。18回も継続しており、様々の賞を受賞している素晴らしい活動であり、その内容について目下連載中ですので参考として下さい。

せいぜい20~30台も集まればと踏んでいた車椅子は、最初の一年で150台以上も集まった。

田村さんは車椅子を引き取るときに自分の立場を考えてみた。自分たちは使わなくなった車椅子に、修理を加えて、必要としている利用者に届ける仲立ちをしているに過ぎない。従って持ち主から中古の車椅子をもらうのではなく、あくまでも“お預かり”しているだけなんだと思い至った。そこで引取る時に受け取り証ではなく「預かり証」を渡すことにした。

彼はそのような男なのである。



田村さんにはもう一つの役割がある。修理された車椅子を提供された個人利用者や施設からの感謝状を贈り主に届けることである。会では出来るだけ預かった車椅子が最終的に何処の利用施設、利用者に渡ったのが、きちんと把握するようにしている。感謝状には謝意の言葉だけでなく、乗り心地や生活が便利になったことなども記されている。それを預かった元の持ち主に届けるのです。感謝状を受け取り、車椅子を使っていた故人の仏壇に供えた未亡人もいたそうだ。この双方向のやり取りが出来る仕組みを作ったことも、この運動が長く続いている大きな理由である。

以上記したように彼は黙々と信じていることを実行していたのである。

まさにロータリアンの鑑であると言わねばならない。

私もインターアクト委員長として海外研修でどのような奉仕活動が出来るかと考えた結果「空飛ぶ車椅子の輸送ボランティア」活動に辿り着き、そこには素晴らしい彼の活動があったことが見えたのである。

もし「空飛ぶ車椅子の輸送ボランティア」活動を行っていなかったならば、彼の功績は日の目を見なかったことでしょう。

彼の性格からすると「なぜ俺なんかにスポットを当てたのか、もっと他にスポットを当てる人はいるのではないか。眩しくてしょうがない。」とクレームがつくに違いない。でもその時には「貴方だって俺から“車椅子の輸送ボランティア”と言う奉仕活動の機会を奪ってしまったではないか。」と。

さて、田村家には是非とも紹介せねばならないことがまだあるのです。

田村夫人はDV (Domestic Violence) による女性の駆け込み寺 (特に外国人の女性を対象としている) を営んで、多くの暴力にあった女性たちを救ってきたのである。

田村嘉應君の考え方と行動が夫人の心を動かしたのか、逆に夫人の行動があつて田村君が影響を受けたのか、そのところは私には全くわからない。



## 2008～09年度 地区協議会開催報告



国際ロータリー第2550地区  
地区幹事

福田 治 雄 (宇都宮東RC)

平成20年4月19日(土) 栃木県教育会館及び栃木県青年会館において、RC指導者の為の地区協議会が開催されました。

2月24日(日)の地区チーム研修セミナーに続いて3月9日(日)の会長エレクト研修セミナー(PETS)と開催され毎日曜の集まりになっつてしまいましたが県内各地より多数の会員のご参加をいただきました。

全体会には近藤ガバナーを始め地区諮問委員の半田久一様、亀和田辰男様、佐野正行様、大竹義夫様、落合雅雄様、森玄房ガバナーノミニ、村上肇様には地区研修リーダーとしてご参加、ご指導を受け、RI時期会長李東建氏が「Make Dreams Real」 「夢をかたちに」というテーマを示されましたので、そのテーマにそって近藤ガバナーのご挨拶を戴き羽石光臣ガバナー・エレクトよりテーマを重視した地区目標を提示と同時にご協力を要請されました。次に村上肇研修リーダーの挨拶に続き、バスト・ガバナーの辻由兵衛様から「リーダーシップについて」のお話をいただきました。昼食と休憩の後、各会場での部門別分科会を行いカウンセラーとリーダー・サブリーダーのご指導によって種々の指導や各自クラブの活動目標等の指針をいただいたものと思います。

ご多用中ご指導くださいました各諮問委員の先生方を始め地区協議会の役員の皆様へ厚く御礼申し上げます。

### プログラム

期 日：2008年4月19日(土)  
会 場：栃木県青年会館 (コンセーレ)  
          栃木県教育会館  
ホストクラブ：宇都宮東RC  
司 会：轟 宗 雄

|             |               |     |
|-------------|---------------|-----|
| 9:30~10:00  | 登 録           | 録 鐘 |
| 10:00       | 点 鐘           |     |
|             | 開 会 の こと ば    |     |
|             | 歡 迎 の 言 葉     |     |
|             | 紹 介           |     |
|             | 挨 拶           |     |
| 10:30~11:00 | 会長テーマ・地区目標    |     |
| 11:00~11:10 | 挨 拶           |     |
| 11:10~11:30 | 「リーダーシップについて」 |     |
| 11:30~11:40 | 「地区協議会の意義」    |     |
| 11:40~11:45 | 挨 拶           |     |
|             | 会 場 移 動       |     |

|             |             |
|-------------|-------------|
| 11:55~12:45 | 昼 食         |
|             | 会 場 移 動     |
| 12:50~14:20 | 部 門 別 分 科 会 |
|             | 会 場 移 動     |
| 14:30~15:15 | 質 疑 応 答     |
| 15:15~15:25 | 挨 拶         |
| 15:25~15:30 | 謝 辞         |
| 15:30       | 閉 会 の こと ば  |
|             | 点 鐘         |
|             | 会 散         |





### 七色の涙流して ④

——栃木県立栃木工業高等学校の  
「第18回国際交流タイボランティア活動」 随記——



インターアクト委員会  
委員長

岡川 光 佑 (宇都宮西RC)

3日間の修理活動のあとは障害者ホームの訪問で、日本から持参した車椅子の贈呈と車椅子の修理です。障害者には色々の傷害を持った人がいて、その人達は車椅子を待ち望んでいるのです。そのうちの一人に「私にあった車椅子はどれですか」と問われたのです。一瞬ハッとしました。相手の希望とこちらの善意がかみ合っていなかったのです。持参してきた中の最も適した椅子を差し上げてきたのです。生徒たちは少しでも多くの椅子を届けるだけで精一杯なのです。

この障害者ホームには、150人ほどの人達が集まり、交流会が開かれたのです。交流担当の三宅班はこの交流会のために日本からギターを持参してきたのです。4人のギタリストによる伴奏で日本の歌「上を向いて歩こう」や「あの素晴らしい愛をもう一度」などを披露し、又ソーラン節の踊りで会場を沸かせたのです。

折り紙の指導も行いました。150人へどうやって指導するのか、大変興味深く見ていましたが、班長が大きな色紙を使い、他の人達が観客の中に入って指導したのでした。これも自分たちで考え出し、ここでも教育の真価を發揮したのです。修理した車椅子を受け取る使用者の喜ぶ顔、折り紙指導により完成した「鶴」を見つめる瞳、交流会に於いて言葉はわからずとも共に喜んでの写真撮影、多くの感動と感激、そして達成感、自然に【涙】が頬を伝わってきたのです。

今回同行させて頂き、若者との触れ合いによる年齢を超えた互いの理解、先生達との出会い、更には「タイのお母さん」と呼ばれたNGOのサイワルーンさん、パンニーさん、ブッサリンさん3人の友人が出来たこと、全て私が得た「心の宝物」です。

スワンナプーム空港での解団式では若者の歌声と共に溢れる【涙】は嬉しいときの歡喜の【涙】ばかりではない。悔し【涙】、悲しみの【涙】、或は別れの【涙】も入り混じり、その【涙】こそ今を生きている証なのです。

全員無事に、私も皆さんに迷惑を掛けて車椅子に乗ることも無く、帰ってくる事が出来たのです。誰かが屋台のお店で買ったストラップを仲間の一員である証拠として全員に配りました。私の首にも若者達と同じストラップが掛かっていたのです。心の宝物とともに。



会場を盛り上げたソーラン節の踊り



障害者の対する折り紙の個人指導



**米山功労者一覧表**  
(2008年1月・2月・3月分)

|           |      |         |     |
|-----------|------|---------|-----|
| 今         | 市R C | 阿久津 行 永 | 第2回 |
| 今         | 市R C | 関 根 啓 一 | 第4回 |
| 今         | 市R C | 渡 辺 護   | 第4回 |
| 今         | 市R C | 八木澤 享 一 | 第2回 |
| 黒         | 羽R C | 大 西 広 明 | 第2回 |
| 黒         | 羽R C | 園 部 賢 一 | 第2回 |
| 黒         | 羽R C | 屋 代 卓 郎 | 第5回 |
| 大 田       | 原R C | 平 山 定 光 | 第5回 |
| 大 田       | 原R C | 鳥 飼 俊 夫 | 第1回 |
| 宇都宮陽東     | R C  | 岩 村 隆 之 | 第1回 |
| 宇都宮陽東     | R C  | 菊 地 澄 男 | 第1回 |
| 足 利 東     | R C  | 柏 瀬 宗 弘 | 第5回 |
| 益         | 子R C | 日下田 正   | 第1回 |
| 益         | 子R C | 堀 中 勝 水 | 第3回 |
| 益         | 子R C | 松 崎 健   | 第3回 |
| 益         | 子R C | 松 崎 融   | 第3回 |
| 益         | 子R C | 毎 沢 公 平 | 第3回 |
| 益         | 子R C | 牟 田 紀 一 | 第3回 |
| 益         | 子R C | 島 崎 利 一 | 第3回 |
| 益         | 子R C | 薄 羽 豊 典 | 第3回 |
| し も つ け   | R C  | 公 文 初 江 | 第2回 |
| 宇 都 宮     | R C  | 近 藤 隆 亮 | 第4回 |
| 宇 都 宮 東   | R C  | 中 田 功   | 第1回 |
| 宇 都 宮 9 0 | R C  | 川 名 悟   | 第3回 |
| 宇 都 宮 9 0 | R C  | 前 田 茂   | 第4回 |
| 宇 都 宮 9 0 | R C  | 篠 崎 達 男 | 第1回 |
| 宇 都 宮 9 0 | R C  | 塩 井 賢 一 | 第1回 |
| 宇 都 宮 9 0 | R C  | 竹 淵 秀 郎 | 第4回 |
| 宇 都 宮 9 0 | R C  | 田 村 嘉 鷹 | 第5回 |

**米山功労クラブ**

粟 野 西 方 R C (12回)  
今 市 R C (19回)  
し も つ け R C (5回)

**ロータリー助団**  
(2008年2月・3月分)

〈ポール・ハリス・フェロー〉

|         |     |           |
|---------|-----|-----------|
| 足 利 東   | R C | 荻 野 美 知 子 |
| 田 沼     | R C | 田 村 徹     |
| 田 沼     | R C | 向 田 昌 弘   |
| 栃 木 南   | R C | 川 井 明 良   |
| 宇 都 宮   | R C | 佐 々 木 光 俊 |
| 鹿 沼 中 央 | R C | 赤 井 孝 行   |
| 鹿 沼 中 央 | R C | 八 木 修 一   |
| 足 利 東   | R C | 石 井 寛 夫   |
| 足 利 東   | R C | 小 林 康 伸   |
| 足 利 東   | R C | 小 座 野 清 博 |
| 足 利 東   | R C | 國 井 ス ミ 子 |
| 足 利 東   | R C | 根 岸 初 美   |
| 足 利 東   | R C | 荻 野 光 一   |
| 足 利 東   | R C | 福 地 博     |
| 足 利 東   | R C | 赤 間 透     |
| 足 利 東   | R C | 椎 名 則 之   |
| 足 利 東   | R C | 大 塚 俊 介   |
| 足 利 東   | R C | 川 島 孝 夫   |
| 足 利 東   | R C | 須 永 幸 彦   |
| 足 利 東   | R C | 阿 左 美 善 枝 |
| 足 利 東   | R C | 表 真 司     |
| 足 利 東   | R C | 岡 ノ 谷 清   |
| 足 利 東   | R C | 鈴 木 高 明   |



今 市 R C 廣 瀬 晃  
 真 岡 R C 海老名 均  
 宇 都 宮 東 R C 中 田 功  
 し も つ け R C 上 野 秀 雄

〈マルチプル・ポール・ハリス・フェロー〉

足 利 東 R C 柏 瀬 宗 弘 (4)  
 小 山 南 R C 黒 須 治 一 (2)  
 小 山 南 R C 瀬 野 公 男 (1)  
 小 山 南 R C 高 橋 直 喜 (2)  
 小 山 南 R C 田 中 茂 氏 (2)  
 田 沼 R C 長谷川 潤 (2)  
 宇 都 宮 R C 近 藤 隆 亮 (3)  
 今 市 R C 長谷川 隆 (2)  
 今 市 R C 阿久津 行 永 (3)  
 今 市 R C 池 田 弘 (4)  
 今 市 R C 堀 井 正 喜 (1)  
 今 市 R C 池 田 正 明 (2)  
 今 市 R C 片 野 茂 昌 (2)  
 今 市 R C 川 村 豊 文 (3)  
 今 市 R C 熊 谷 真知夫 (1)  
 今 市 R C 森 昇 二 (3)  
 今 市 R C 永 岡 俊 彦 (3)  
 今 市 R C 沼 尾 稔 (2)  
 今 市 R C 小 栗 理 (2)  
 今 市 R C 提 箸 一 文 (2)  
 今 市 R C 佐 藤 友 延 (2)  
 今 市 R C 柴 田 勝 (1)  
 今 市 R C 新 藤 久 (4)  
 今 市 R C 渡 辺 護 (2)  
 今 市 R C 山 口 侑 男 (1)

今 市 R C 柳 崎 弘 (1)  
 今 市 R C 横 田 博 (2)  
 今 市 R C 吉 沢 実 (1)  
 黒 磯 R C 半 田 久 一 (3)  
 真 岡 R C 飯 田 恒 夫 (3)  
 真 岡 R C 石 田 順 一 (1)  
 真 岡 R C 岡 本 俊 夫 (2)  
 真 岡 R C 金 子 剛 士 (2)  
 宇 都 宮 東 R C 羽 石 光 臣 (3)  
 し も つ け R C 仁 平 秀 文 (1)

〈ベネファクター〉

益 子 R C 毎 沢 公 平  
 田 沼 R C 岩 崎 幸 夫



### 鈴木基一PGを偲んで



関 谷 直 人 (西那須野RC)

2007年11月13日享年84歳の生涯を閉じられた、鈴木基一PGの葬儀に際しましては、RI第2550地区ガバナーを始め多くのPG、ロータリアンの皆様に遠路御会葬を賜り誠に有難う御座いました。また半田PGには、ご懇篤なる弔辞を賜り有難く厚く御礼申し上げます。

鈴木基一先生は、77歳を以って自分の人生の一つの区切りとすると、常々申されて居りました。これはご自分が主治医として、77歳のお父上を看取られたことに起因するのではないかと思います。一方医者としてご自分の寿命、体力、気力がある程度読んで居られたのかも知れません。

喜寿を迎える数年前から準備に取り掛かれ、学生時代より書き溜めていた自分の来し方を記(しる)した自分史「和」を発刊されました。

自分史と言えば、過去を思い出しながら記述するのが普通でありますが先生の「和」は青年期から書き溜めたものからの抜粋と、乞われて医学専門誌、東北大同窓会誌、等に掲載されたもの、時には講師として派遣された講演内容で有ります。良くぞ書き残されたと只々感心致すばかりで有ります。

医学の勉強にいそむ傍ら音楽を愛し、万葉をひもとき、みそひと文字の道に於いても、その道で、名を成す同好の士と会派を共にし、沢山の素晴らしい和歌(うた)を詠んで居られますが其の中で、東北大学医学部を卒業の折、総長の驢(はなむけ)の式辞を集約し「愛を世界に拡大せよと総長の結びし式辞まもりてゆかむ」と詠んで居られます。

基一先生は此の驢(はなむけ)の一首の通り生涯を、世界に向けて愛の拡大に尽くされました。産婦人科医師としてご自分の生業(なりわい)を通し、多くの生命をこの世に誕生させると共に、地域医療に大きく貢献されました。

又、西那須野、黒羽、両ロータリークラブをつくられた事、分区代理として、分区内ロータリアンの指導に尽力された事、1983～84年には地区ガバナーとして栃木、茨城、RI第255地区3,700名余のロータリアンを指導し、以後長い間、諮問委員として多くのロータリアンの指導、育成に心血を注がれた事で有ります。

尚、この間ロータリーの目指す「心の種まき」として、西那須野少年少女合唱団をつくり、「人へのおもいやりと連帯感、お互いを尊重し合う人間性の醸成」に力を尽くして来られました。

細かくロータリー活動を列挙すれば限りなく沢山の奉仕活動が在りますが、生涯を通して愛を世界に拡大せんと尽くされた、正に偉大な先生で有りました。

合 掌



1983-1984年度バストガバナー鈴木基一様の在りし日を偲び、西那須野RCの関谷様から“鈴木基一PGを偲んで”と題して過日追悼文をご投稿いただき、前回月信10号に掲載予定でしたが手違いにより今回月信11号に掲載をさせていただきました。掲載時期の遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

月信編集委員長 宮 本 隆 昌



うち やま ひろ し  
内山 浩 志  
(宇都宮陽南RC)

内山保険代理サービス

入会年月日 平成20年2月10日

私にとってRC入会は夢のことでした。今後仲間と共に協調し活動していきます。



とっ とり ひろし  
鳥 取 博  
(宇都宮北RC)

陽南自動車(株)  
専務取締役

入会年月日 平成20年3月27日

よろしくお願いたします。



た ぐち まさ お  
田 口 真 央  
(宇都宮南RC)

(株)ツインズ  
代表取締役

入会年月日

立派な諸先輩方に交じり活動出来るものかと不安もありますが精一杯頑張ります。



こ ばやし ひろし  
小 林 裕  
(宇都宮南RC)

日昌測量設計(株)  
代表取締役社長

入会年月日 平成20年4月15日

人との出会いを力とするを理念とし大人の品格を身につける為入会致しました。



た むら てつ お  
田 村 哲 男  
(宇都宮東RC)

(株)田村忠設計  
所長

入会年月日 平成20年3月25日

和気あいあいとした楽しい会員さんばかりで安心しました。今後ともよろしくお願致します。



すず き あきら  
鈴 木 明  
(宇都宮東RC)

根本塗装(株)  
常務取締役

入会年月日 平成20年3月25日

ロータリアンとして微力ながら精一杯がんばりたいと思います。



まえ だ ひろ ゆき  
前 田 裕 之  
(鹿沼東RC)

(有)前田額縁店

入会年月日 平成20年4月20日



あくつ じゅん いち  
阿久津 順 一  
(真岡西RC)

真岡信用組合台町支店  
支店長

入会年月日 平成20年4月1日

常に明るく、精いっぱい努力して行きたいと思いますのでご指導の程お願致します。



えん どう とし お  
遠 藤 寿 夫  
(佐野東RC)

(株)遠藤印刷所  
専務取締役

入会年月日 平成20年4月1日



よし の ひろし  
吉 野 宏  
(大田原RC)

NTT東日本 栃木  
大田原アクセスサービスセンター  
所長

入会年月日 平成20年4月9日

今月よりお世話になります吉野です。初めての経験なので、ご指導お願致します。



まし お しん いち  
**真 尾 進 一**  
 (足利わたらせRC)

(株)グラン・シャリオ

入会年月日 平成20年3月7日



やま ぐち しん いち  
**山 口 新 一**  
 (足利RC)

(株)ビジネス情報社  
 社長

入会年月日 平成20年4月11日



このたび深澤、大谷両先輩に誘われ  
 4年ぶりに再入会となりました。



## 2008年 地区主要行事予定

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

| 月 | 日  | 曜日 | 行 事                        | 担 当           | 場 所                |
|---|----|----|----------------------------|---------------|--------------------|
| 5 | 17 | 土  | 作新学院高校インターアクト認証状伝達式        | 提唱クラブ 宇都宮90RC |                    |
|   | 24 | 土  | RI第2550地区ローターアクト第36回地区大会開催 | 地区ローターアクト     | 足利フラワーパーク内ウエステリア   |
| 7 | 7  | 月  | 2008-09 RI会長主催会議           |               | 東京ホテルグランパシフィックメリアン |



### 文庫通信 247号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 記念講演から

- |                               |          |      |                    |
|-------------------------------|----------|------|--------------------|
| ◎「藤沢周平を通して見る庄司山形」             | 山田 洋次    | 2006 | 5 P (D.2800 地区大会)  |
| ◎「まちを生き活きとさせる建築」              | 伊東 豊雄    | 2006 | 15 P (D.2600 地区大会) |
| ◎「日本の進むべき道」                   | 上坂 冬子    | 2007 | 9 P (D.2590 地区大会)  |
| ◎「日本の美と現状」                    | アレックス・カー | 2006 | 5 P (D.2630 地区大会)  |
| ◎「税金の使われ方」                    | 浜田 幸一    | 2007 | 2 P (D.2770 地区大会)  |
| ◎「『内助の功』と『大出世』の虚実——検証・山内一豊伝説」 | 渡部 淳     | 2006 | 14 P (D.2670 地区大会) |
| ◎「河内の英雄『楠木正成』」                | 永島 龍弘    | 2007 | 8 P (D.2640 地区大会)  |
| ◎「未来を切り拓経営者たち」                | 福島 敦子    | 2007 | 5 P (D.2640 地区大会)  |
| ◎「人口減少時代の地域経済」                | 藻谷 浩介    | 2007 | 31 P (D.2600 地区大会) |

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

### ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

### The Object of Rotary

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

First. The development of acquaintance as an opportunity for service;

Second. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;

Third. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business and community life;

Fourth. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

# 国際ロータリー第2550地区 3月会員増強・出席報告

| 区分      | クラブ名        | 3月  |       |       |       |      |     |     |     |     |     |            |
|---------|-------------|-----|-------|-------|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------------|
|         |             | 例回数 | 出席率   |       | 会 員 数 |      |     |     |     |     |     |            |
|         |             |     | 今 月   | 平 均   | 7月1日  | 今 月  | 入 会 | 退 会 | 通算増 | 通算減 | 増 減 | 内女性<br>会 員 |
| 第1グループ  | 大 田 原       | 3   | 84.40 | 85.64 | 46    | 47   | 0   | 1   | 5   | 4   | 1   | 3          |
|         | 黒 磯         | 4   | 97.00 | 95.07 | 42    | 45   | 0   | 0   | 4   | 1   | 3   | 2          |
|         | 西 那 須 野     | 4   | 92.18 | 95.34 | 51    | 52   | 0   | 0   | 2   | 1   | 1   | 0          |
|         | 黒 羽         | 4   | 86.30 | 88.55 | 20    | 19   | 0   | 0   | 0   | 1   | -1  | 1          |
|         | 那 須         | 3   | 85.89 | 84.92 | 24    | 26   | 0   | 0   | 4   | 2   | 2   | 3          |
|         | 塩 原         | 3   | 83.30 | 79.16 | 10    | 10   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |
|         | 大 田 原 中 央   | 4   | 88.60 | 80.38 | 18    | 22   | 0   | 0   | 5   | 1   | 4   | 1          |
| 第2グループ  | 烏 山         | 4   | 80.55 | 78.02 | 18    | 18   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |
|         | 氏 家         | 3   | 86.21 | 88.77 | 32    | 33   | 0   | 0   | 3   | 2   | 1   | 0          |
|         | 矢 板         | 4   | 97.70 | 91.84 | 33    | 33   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 5          |
|         | 馬 頭 小 川     | 4   | 88.03 | 91.70 | 22    | 23   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0          |
|         | 高 根 沢       | 4   | 78.00 | 84.34 | 14    | 19   | 0   | 0   | 5   | 0   | 5   | 0          |
| 第3Aグループ | 宇 都 宮       | 4   | 74.30 | 74.72 | 92    | 105  | 0   | 1   | 17  | 4   | 13  | 0          |
|         | 宇 都 宮 西     | 3   | 81.86 | 83.72 | 61    | 61   | 0   | 0   | 2   | 2   | 0   | 0          |
|         | 宇 都 宮 北     | 3   | 81.18 | 81.70 | 59    | 60   | 0   | 0   | 3   | 2   | 1   | 0          |
|         | 宇 都 宮 9 0   | 5   | 86.25 | 86.12 | 40    | 40   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 4          |
|         | 宇 都 宮 陽 北   | 3   | 72.50 | 76.02 | 34    | 34   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 5          |
| 第3Bグループ | 宇 都 宮 東     | 4   | 92.07 | 93.39 | 101   | 101  | 2   | 1   | 5   | 5   | 0   | 0          |
|         | 宇 都 宮 南     | 4   | 61.63 | 72.43 | 50    | 55   | 1   | 0   | 5   | 0   | 5   | 0          |
|         | 宇 都 宮 陽 東   | 4   | 86.77 | 84.91 | 44    | 46   | 1   | 0   | 4   | 2   | 2   | 1          |
|         | 宇 都 宮 陽 南   | 3   | 95.00 | 89.33 | 20    | 20   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 4          |
| 第4グループ  | 真 岡         | 4   | 95.58 | 91.40 | 46    | 50   | 0   | 0   | 6   | 2   | 4   | 0          |
|         | 益 子         | 4   | 80.90 | 85.82 | 38    | 39   | 2   | 0   | 2   | 1   | 1   | 0          |
|         | 真 岡 西       | 4   | 86.70 | 92.21 | 47    | 48   | 0   | 1   | 2   | 1   | 1   | 10         |
|         | し も つ け     | 4   | 93.34 | 92.68 | 30    | 30   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 8          |
| 第5グループ  | 小 山         | 3   | 93.88 | 93.43 | 49    | 51   | 0   | 0   | 2   | 0   | 2   | 0          |
|         | 小 山 南       | 4   | 98.68 | 97.84 | 20    | 19   | 0   | 0   | 0   | 1   | -1  | 2          |
|         | 小 山 東       | 4   | 87.16 | 90.33 | 40    | 37   | 0   | 0   | 0   | 3   | -3  | 0          |
|         | 小 山 北       | 4   | 78.94 | 80.95 | 28    | 28   | 0   | 0   | 3   | 3   | 0   | 0          |
|         | 小 山 中 央     | 5   | 82.00 | 78.78 | 26    | 26   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |
| 第6グループ  | 栃 木         | 4   | 89.00 | 87.79 | 54    | 50   | 0   | 1   | 0   | 4   | -4  | 0          |
|         | 栃 木 西       | 4   | 86.60 | 86.72 | 44    | 40   | 0   | 0   | 0   | 4   | -4  | 2          |
|         | 壬 生         | 4   | 90.00 | 80.00 | 19    | 21   | 0   | 0   | 2   | 0   | 2   | 2          |
|         | 栃 木 南       | 3   | 90.30 | 89.53 | 33    | 34   | 0   | 0   | 2   | 1   | 1   | 5          |
| 第7グループ  | 日 光         | 3   | 49.65 | 64.58 | 29    | 28   | 0   | 0   | 2   | 3   | -1  | 5          |
|         | 鹿 沼         | 3   | 95.47 | 94.23 | 71    | 73   | 1   | 0   | 3   | 1   | 2   | 1          |
|         | 今 市         | 4   | 90.91 | 91.54 | 42    | 44   | 0   | 0   | 3   | 1   | 2   | 0          |
|         | 鹿 沼 東       | 4   | 98.61 | 95.91 | 46    | 44   | 0   | 0   | 0   | 2   | -2  | 2          |
|         | 粟 野 西 方     | 3   | 83.00 | 93.25 | 17    | 16   | 0   | 0   | 2   | 3   | -1  | 1          |
|         | 鹿 沼 中 央     | 3   | 62.96 | 77.49 | 30    | 27   | 0   | 0   | 0   | 3   | -3  | 1          |
|         | 今 市 き ぬ     | 4   | 98.44 | 94.46 | 30    | 32   | 0   | 0   | 2   | 0   | 2   | 1          |
| 第8グループ  | 足 利         | 4   | 72.34 | 74.25 | 43    | 47   | 1   | 0   | 5   | 1   | 4   | 0          |
|         | 足 利 東       | 3   | 62.50 | 71.52 | 60    | 61   | 0   | 0   | 4   | 3   | 1   | 8          |
|         | 足 利 西       | 4   | 73.33 | 75.54 | 15    | 15   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |
|         | 足 利 わ た ら せ | 3   | 87.78 | 90.95 | 29    | 31   | 2   | 0   | 2   | 0   | 2   | 0          |
| 第9グループ  | 佐 野         | 4   | 91.86 | 89.68 | 57    | 58   | 0   | 0   | 4   | 3   | 1   | 0          |
|         | 葛 生         | 4   | 87.20 | 88.06 | 36    | 39   | 0   | 0   | 3   | 0   | 3   | 0          |
|         | 田 沼         | 3   | 92.86 | 90.35 | 42    | 40   | 0   | 0   | 0   | 2   | -2  | 0          |
|         | 佐 野 東       | 4   | 88.04 | 79.99 | 23    | 23   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0          |
|         | 岩 舟         | 4   | 85.60 | 83.31 | 26    | 26   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1          |
| 5 0 R C |             |     | 85.07 | 85.77 | 1901  | 1946 | 10  | 5   | 117 | 72  | 45  | 80         |